

令和5年6月 教育委員会定例会議事録

1. 日 時 令和5年6月29日(木) 午後2時00分 開会
午後2時50分 閉会
2. 件 名 河南町教育委員会定例会
3. 開催場所 河南町役場 庁舎4階 401会議室
4. 出席委員 教 育 長 中川 修
教育長職務代理者 西川 幹雄
委 員 藤原 充
委 員 高井 美恵子
委 員 杉田 みはる
5. 事務局職員 教・育部長 谷 道広
教・育部副理事兼指導主事 内山 裕生
教育課長 藤井 康裕
こども1ばん課長 山田 恵
生涯まなぶ課長 森 弘樹
給食センター所長 浅井 明郎
教育課長補佐兼指導主事 柏木 俊介

(審議内容)

教育長	<p>6月は、梅雨時期に入るということもあって、危機管理を改めて考える月間になったかなと思います。</p> <p>6月2日の大雨は、刻々と情報が変わって、我々の方でも前日、会議を開きました。ご存知のように、河南町では、何年か前までは、大雨警報とか暴風警報、警報と名がつけば、基本的に7時、9時とか様々な段階を経て、休校措置をとる対象にしてたのですが、地域柄、平成30年ぐらいの時にものすごい災害が河南町もあって、土砂崩れとかたくさんあった。</p> <p>河南町は地域柄、特に山部の方は、台風が通り過ぎて、大雨もやんだとしても、土砂に土を水を含んでる状況があって、土砂災害の危険がなかなか取れない。なので、大雨警報がずっと取れないという状況があったのですね。全く晴れてるのに、学校は休みになってしまう。今度は学習権とか、授業数確保という問題も、当然出てくる。</p> <p>急遽あの時、教育委員会から、7時前の段階で学校に連絡いただいて、警報が出てるけど、今日は学校開くように臨時の措置します。</p> <p>そんなことがあって見直して、河南町では大雨警報を対象から外して、大雨特別警報を休校判断の基準としました。その代わり、山部のこともあるので、避難指示が出た場合、それは一部なのか、校区全体なのか、町全体なのかということもあるんだけど、その時にも臨時休校の措置をとる対象にすると。そんなふうに変えたのがちょうどその時期でした。</p> <p>なので、実は、近隣の自治体によっては大雨警報でも、休校措置をとってるところもあるので、今回、3町村でいうと、三つバラバラでした。</p> <p>まず、千早赤坂村さんは、大雨警報で休校措置なので、その日は臨時休校さ</p>
-----	---

れました。

河南町は、当然、その段階では学校等もあります。

ただ、状況を見計らってってということで、前日からいろいろ気にしながらやって、午前中は何とかいけそうか、下校はどうかなっていう心配をしていた。統一した臨時の措置とろうかどうか、そこまで考えたんだけど、前日の段階では、雨量もそこまでではなかった。

ところが、当日は、雨量も予想を超えていたし、前倒しになって昼前から多量に降ってきたということで、避難指示も、思った以上に早く出たということがあって、河南町では終業時刻繰り上げ、保護者さんへの引き渡しというかたちをとりました。

太子町さんは、同じように山部抱えているのだけど、結果的には普通に最後まで授業して、普通に帰った。

いろいろ調べてたら、府内の動向も、ほぼそんな感じで、休みは15%。50%が我々と同じ、学校はあったけど途中で帰した。いや、残りの3割ぐらいは平常通りやった。ということで、状況によってまちまちでした。

今回は、学校は大変だったと思いますが、保護者さんにも、たいへん苦勞をかけましたけど、とにかく全員何とか、安全に帰宅してもらうことができた。

しかし、この対応はどうだったのかってというのは、校長会とかでも、すぐに確認をして、今、お知らせしてる部分について、調整が必要なのかどうなのか、保護者さんへの周知のあり方とか、あるいは、状況の見方云々について検討をお願いしています。また同じようなことが起きたときに、じゃあ次どう動くよということの確認を学校ともしています。

町全体としては、土砂崩れ、あるいは、通行止めが5ヶ所ありましたし、担当課も含め、当日から災害班が出て、様々な対応をし、土砂を運び、本当に夜遅くまでいち早く住民の方が、通常的生活をできるようにという配慮をさせてもらいました。

結果的には、まだまだその日だけで終わらず、その翌日も担当の人たちは朝からずっと夕方遅くまで出て、作業されたということで、必要な部分については復旧したけれども、そのあと、二次的にどんどん報告が入った。

最終的に、48件の場所で今回被害があった。

これは町全体も含めて、次にこういうことが起こったときに、どういうふうに対応していこうかということの教訓にしたいと思います。

それから、ご存知のように6月8日という日については、大教大の事件から22年になります。もう22年になりますが、決して忘れてはいけない。

現場の人たちは、当然、そのことを毎回毎回思い出しながら、命のこと、あるいは、避難訓練のことをも含めて常に意識はする。そういうことを意識する日、あるいは、その日だけ意識したらいいわけじゃなくて、いろんな避難訓練等について日々思い出す、あるいは、絶対忘れてはいけないことはこれからも忘れてはいけないということで引き継いでいく。そういう日になったと思います。

	<p>大阪北部地震も6月18日で5年です。あっという間に5年経ちました。あの時も現場の対応はよく覚えてるし、大変だったのも覚えてます。泣いた子もいました。保護者の方で心配されて、すぐに来たおうちもありました。</p> <p>いろんなことを思い出すので、そのことそのことを思い出しながら、アップデートしながら次の災害が、もし起きた場合のことについて備えないといけない。そういうことを振り返る6月であったかなと思います。</p> <p>委員の皆さんも、町内のことであるので、ご心配をされたと思いますし、またここでもそういう話ができ、これからのことに生かしていくことができればいいかなと思ってますので、またご意見いただけたらと思ってます。</p> <p>他、様々あるのですけれども、大宝地区公民館の長寿命化の関係でできるだけ住民さんにご迷惑をかけないようにと思いますので、いろんなことをご意見いただきながら、これからも進めていきたいなと思ってます。</p> <p>本日もどうぞよろしくお祈いします。</p> <p>それでは、ただいまより6月の教育委員会定例会を開催します。</p> <p>まず初めに、本日の定例会につきまして傍聴の申し出はございません。</p> <p>次に、本日の出席者は5名です。</p> <p>定足数を満たしていますことをご報告いたします。</p> <p>次に、会議録署名委員は、河南町教育委員会会議規則第17条の規定により、藤原委員に決定してよろしいでしょうか。</p> <p>委員全員 ——— 異議なしの声あり ———</p> <p>教育長 ご異議ないようですので、会議録署名委員は藤原委員に決定いたしました。どうぞよろしくお祈いします。</p> <p>事務局 それでは、お配りしてる資料で、「第2. 諸報告、その他について」に進めさせていただきます。</p> <p>まず、1つ目なんですが、「(1) 教育に関する事務の管理及び執行状況の点検及び評価に係る教育評価員について」これについて事務局から説明をお願いします。</p> <p>教育長 「(1) 教育に関する事務の管理及び執行状況の点検及び評価に係る教育評価員について」 資料に基づき説明</p> <p>教育長 説明が終わりました。 この件について何かご質問等ございますか。</p> <p>——— 質疑応答なし ———</p>
--	--

事務局	<p>よろしいですか。</p> <p>ないようですので、次に「(2) こども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について」これすいません、説明お願いします。</p> <p>「(2) こども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について」 資料に基づき説明</p>
教育長	<p>説明が終わりました。</p> <p>この件について何かご質問等ありますか。</p> <p>———— 質疑応答なし ————</p> <p>よろしいですか。</p> <p>では、ないようですので、次、「(3) 第26回ぷくぷくサンデーコンサートについて」事務局からの説明お願いします。</p>
事務局	<p>「(3) 第26回ぷくぷくサンデーコンサートについて」 資料に基づき説明</p>
教育長	<p>この件について何かご質問等よろしいでしょうか。</p> <p>———— 質疑応答なし ————</p> <p>では、次4番目、「(4) その他」ですが、その他事項、事務局、よろしいですか。</p>
事務局	<p>先月の定例会でご説明させていただきました中学生の異文化体験型研修、東京グローバルゲートウェイの2泊3日、8月23日から25日実施の研修についてのご報告でございます。</p> <p>中学校2年生、3年生を対象に参加者を募集をいたしましたところ、中学校の朝礼時に、プレゼンをした効果もございまして、定員20名のところ26名、応募がございました。</p> <p>6名オーバーとなったのですが、教育長と町長のご相談の上、26人全員が参加できるようになりました。</p> <p>参加者の内訳としては、中2が14名、中3が12名。</p> <p>男女別で言いますと、男が13人、女が13人。ちょうど男女、同数になっております。</p> <p>あと、当日、東京へは新幹線で向かうこととなります。23日の朝に役場の方に集合して、中型バスで出発し、新大阪まで送る予定です。</p>

帰りにつきましては、25日に施設を昼過ぎに出た後、カナダ大使館を見学して、夕方の新幹線で帰路につき、役場には午後7時半頃に到着の予定になっております。

なお、出発に先立ちまして、今回、参加者の顔合わせというの兼ねまして、事前研修を8月2日、午前10時からぷくぷくドームで行いたいと思っております。もし委員さん方でお時間ございましたら、見に来ていただきたらと思っております。

当日23日の出発は、朝7時に役場を出るということになっております。朝早いのですが、よろしければ、お見送りとか、あと、激励の言葉とかいただければと思っております。

よろしくお願いいたします。

続きまして、お手元に配らせていただいておりますイングリッシュキャンプのお知らせでございます。

こちらの方は、7月17日、18日、1泊2日で貝塚の府立少年自然の家で例年通り開催いたします。

対象は小学5・6年生と中学1年生になりまして、定員は40人で募集いたします。

こちらの方も、このチラシの方を各小学校、中学校で配布し、広く募集したいと思っております。

詳しいプログラムは、まだ未定なところはあるのですが、今年もキャンプファイヤーをしたいと思っております。

また、参加者と内容詳細の方、決まり次第、また来月の定例会で詳しくご説明させていただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

3点目、大宝地区公民館の休館についてということで、事前に配らせていただきましたうす緑色の紙の方からご覧いただきたいと思っております。

こちら大宝地区公民館の長寿命化改修工事でございますが、6月議会で6月7日に議決いただきまして、今月6月末から本格的に工事に入ることになります。

基本的には、できる限り開館した上で工事を進めていく予定でございましたが、アスベストの除去と環境の配慮が必要な工事につきましては、8月の1日から31日の1ヶ月間、こちらの方は全館休館させていただきたいと思っております。

これは、急遽決まったということで、至急、周知する必要がございましたので、このうす緑色のチラシは7月広報とともに全戸配布させていただいております。

続きまして、今日、配らせていただきました休館のお知らせをご覧いただきたいと思っております。

こちらの方、つい2日前に決まったばかりでございますが、改修工事の方は2月末まで続くことになりまして、こちらは、先ほどの8月31日までの全館休館以後も、9月以降も利用できない部屋が出て参ります。

今後、こちらに記載のように、2階部分と1階部分に分けて工事に入ること

	<p>になりますが、それに合わせまして、まず、2階から工事に入りまして、全館休館のあと、続いて9月から10月の2ヶ月間、2階全体を閉めるかたちになって、そのあと、11月から1月末まで、1階部分を全館休館の上、工事を進めていく予定でございます。</p> <p>こちらの方も、利用者さんが気になっていただいているところございまして、いろんな団体からお問い合わせがございました。</p> <p>そういったことから、8月広報に掲載、さらには、ホームページや館内の掲示等で、できるだけ早めに、十分、周知して参りたいと考えております。</p> <p>あとは、工事中の騒音等も含めまして、利用者の皆様にはご不便をおかけすることになりますが、教育委員会としましては工事担当課と連携し、2月末までの工期内に改修を終えるよう進めて参りたいと思いますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>以上でございます。</p>
教育長	<p>TGG、イングリッシュキャンプ、それから、大宝地区公民館の休館あるいは一部休館のお知らせについて3件ありました。</p> <p>何かご質問とかご意見等ございませんか。</p> <p>よろしいですか。</p> <p>ちょっと補足で、ホームページはいつですか。</p>
事務局	<p>今決裁中で、2、3日以内には掲載する予定です。</p>
教育長	<p>8月のことはもうお知らせしてるけど、9月からの分については、8月の広報で初めてじゃなくて、それまで整い次第、ホームページの方でも、できるだけ早くに周知するということですね。</p>
事務局	<p>できるだけ早くしておりますので、2、3日以内に、まずはホームページから掲載していきたいと思っております。</p>
教育長	<p>他どうですか、よろしいでしょうか。</p> <p>——— 質疑応答なし ———</p> <p>それでは、何か委員さんから何かないですか。</p>
委員	<p>一つだけよろしいですか。</p> <p>生涯まなぶ課の森課長にもご相談したいことなのですが、今回の東京のイングリッシュの宿泊の実地体験研修。それと、8月17日、18日のイングリッシュキャンプ。</p> <p>こういう体験的なイベントについては、実際、現地でどういような子ども</p>

	<p>たちの動きがあって、リーダーはどういう動きをしてるかっていうことを、私たち委員も、体験しないと、いわゆる改善点を含めて、いろいろ審議すること自体が難しいと思うのですよ。実際、その場に行っていないと。</p> <p>常に子どもたちと心身ともに行動したいという気持ちもあるので、かつて委員さんがこういうイベントに子どもたちと一緒に参加されたケースがあるのかどうか。</p> <p>今後、私たち委員が参加したいという場合に、それが可能かどうかも含めてご審議いただければありがたい。</p> <p>私、個人的にはぜひ行きたいのですよ。</p>
事務局	<p>シンガポールに関しましては、多分、現地に行かれたことはないと思います。見送りまでと思います。</p> <p>ただ、イングリッシュキャンプに関しましては、貝塚自然の家でございますので、特に、キャンプファイヤーの部分と、最初のオリエンテーションは、何人かご参加いただいた実績はあります。</p> <p>あと、今回の東京のTGGでございますが、どうしても施設の方には入れないというふうになっておりまして、これに関しては非常に申し訳ございませんが。</p>
委員	<p>ということは、今回、随行される職員の方も入れない。</p>
事務局	<p>そこは入ります。</p>
委員	<p>入れるのですか。</p>
事務局	<p>はい。詳細にご報告させていただきたいと思っております。</p>
委員	<p>ちょっといいですか、補足で。</p> <p>参加の応募のレジュメには、一面のちょうど中ほど下に、キャンプでは、原則として英語のみで活動します、ってありますよね。</p>
事務局	<p>はい。</p>
委員	<p>これが、僕、非常に疑問に感じたのです。</p> <p>前の新田教育長と2回ほどキャンプも参加し、行ったのですが、全員が片言でもいいから、辞書片手でもいいから、単語一つでもいいから英語で頑張ってるかって、そういう姿がなかったのですよ。</p> <p>だから、この原則論と実際の実務のキャンプファイヤー含めて、中身にずれがあるなという気が、その時にした。</p> <p>だから、せっかくいいイベントで、お金もかかっているわけですから、子どもたちには、片言でもいいから辞書片手にしてほしいということを徹底していた</p>

	<p>だきたいんです。</p> <p>僕は自分のことを振り返ったら、やっぱり英語っていうのが、簡単に言うと、シャワーのように浴びるのがいちばん上達するのですよ。</p> <p>そこで日本語を許してしまうと駄目です。きちんと主旨を通していただきたいなという思いがあります。</p>
教育長	<p>今、委員さんからもご意見いただいたのですが。</p>
委員	<p>僕もね、毎回、参加させていただいて、子どもたちの様子もを見せていただいています。</p> <p>こういうときには人間関係が大事で、例えば、同じ部屋になった子と、うまくいけたら本当に素晴らしい会になるのだけでも、今回はもう学校が統合されて2校になってるので、子どもたちの人間関係は割と作りやすいのではないかな。</p> <p>事前の研修を丁寧にしていただいて、今、藤原委員もおっしゃったことも大事ですけども、その前にまず、この人間関係がうまくいってれば、例えば、キャンプファイヤーの時なんかでも、お互い友達と誘いあって活動するとか、そういう面を大事にしてやっていただけたらいい活動になるのではないかな。</p> <p>子どもたちには、マシュマロ焼きがとても人気があって、楽しいイベントもね、英語もものすごい大事だけでも、今年は何か計画できるのかな。</p> <p>そういう楽しみも子どもたちの中には、思い出に残る一つのページかなと思いますので、ちょっと考えていただけたらと思います。</p> <p>まずは、事前の研修で、子どもたちの人間関係を上手に作ってやっていただいて、いいチームづくりをしてやっていただきたい。</p>
事務局	<p>東京の TGG の方は、今年、そういう事前研修を初めてさせてもらおうかなと思っております。行く前からオリエンテーションと言いますか、顔合わせ的なものです。</p>
委員	<p>シンガポールの報告会に寄せていただきましたが、とてもいい経験になったと参加者も喜んでました。</p> <p>だから、昔からずっと続いているいいところをよく検証していただいて、子どもたちの思い出に残る中身があれば。</p> <p>河南町独自の施策なので、大事にしてやっていただきたいな。</p> <p>その代わりにね、事前に、先ほども藤原委員もあったけど、内容を充実するために頑張っていただけたらなと思います。</p> <p>よろしくお願いします。</p>
教育長	<p>費用面のこともあるとは思いますが。</p> <p>それこそ以前はオーストラリアに行っていた時代もありましたし、確かに藤原委員おっしゃっていただくように、委員さんご自身がそこに参加するという部</p>

分では、より中身のことも精査しやすい。ご意見も出しやすいついていうのもよくわかります。イングリッシュキャンプの方は、参加もしていただけるのだけ
ど。

これが TGG とか、海外になってなってきたら、直に体験することも、当然おっ
しゃる部分では意味があることだと思いますが、自己負担でと申し上げにくい
し、難しいところがありますので、オープニングとか、そういった部分では、
可能な限り参加していただけたりするのかなと。

実際、今の事前研修については、藤原委員も去年、確かアイスブレイキング
のところに参加していただいたけど、子どもが緊張してるので、今回、イング
リッシュキャンプの前に、そこまでできなかつたけど、TGG の方については、
行ってそこで初めて顔合わして、そこでアイスブレイキングなんて時間をもつ
たいない。

その前に必ずアイスブレイキングみたいな時間を取る。おっしゃるように、
オンリーイングリッシュでいけることが目標であつて。それに近づけるって
いうことは、できたら今年チャレンジしてみたい。

やって、検証して、来年に生かすということをしていきたいなと思っていま
すので、ご理解いただければと思います。

他どうですか。よろしいですか。

委員

抽選に漏れたりとか、今回は 6 人が定員をオーバーしたということで、今度
またこのイングリッシュキャンプが増えたら、今後どうしていくのですか。今
回 6 人だったから行けたけど、7 人だったらどうなるのですか。

抽選で行けた子はいいけど、外れた子はどうなるのかっていうことも考えて
いかないといけない。

事前の学習であつたりとか、せつかく英語に力入れるのであれば、終わって
からも、こういう発表をするとか、例えば、河南町の魅力を英語で発信するよ
うなプロジェクトで何ヶ月間かやるとか、そういうふうに、行って終わりって
いうのはすごくもったいないし、抽選に外れた子たちの思いとか思うと、行っ
て来てラッキーみたいなことでは困るという気がする。町村の女性の教育委員
の会議があつて、情報交換したんですけど、千早赤阪村は、数名だけの海外に
行くのをやめて、全体に行き渡るような事業に変えたということを知りました。

河南町でやっておられるのは、私も数年前からずっと知ってるので、その行っ
た子たちが、何かしら将来には、何年かにわたって英語に親しむ機会を与えて
あげたらいいと思っています。

委員

僕はそのとおりだと思います。

河南町独自の英語の取り組みで、素晴らしいと思います。

ただ、単発的に終わってしまつてしまうと、子どもたちのモチベーションは
その時に上がつて、あとは下がつてしまうので、せつかくこういうものに参加

	<p>した後に、何か、継続的な事業ができないかと思うと、古い話ですが、僕は中学 2 年生のときに富田林の公民館で英語の弁論大会に出たことがあるのですよ。</p> <p>何を話したかという、ヘレンケラーについて話しました。</p> <p>日本にも来られましたけど、それを約 15 分ぐらい話したのですよ。</p> <p>途中で上がっちゃって、パッと消えました。ごちゃごちゃとなった記憶がすごいです。</p> <p>だから、一つ例えば、参加した子を対象に、中学生の主張でもいいし、こどもの主張でもいいのですが、何か親御さんでも先生方に伝えたいことがあるのだったら、10 分ぐらいでしゃべれるようにまとめて、みんなの前で発表するというシチュエーションを作ってあげて検討してください。</p>
委員	シンガポールはあったのです。
委員	それを英語で発表するのですか。
事務局	<p>英語もちょっと使いながらやりましたね。</p> <p>コロナ禍で 3 年間、行けなかったというところも考慮して、今回 26 名ということで、予算の問題もありましたが、全員を参加させていただきました。</p> <p>今後もイングリッシュキャンプは、定員オーバーすることもあるか分からないのですが、できるだけ子どもたちに配慮してやっていければと思います。</p> <p>藤原委員がおっしゃられた提案は、毎年、報告書を上げさせていただいています。</p> <p>また、アンケートを聞いてますので、今後、このイングリッシュキャンプとか TGG とかにつなげていきます。</p> <p>英語を好きになってほしいというのが、いちばんだと思うのです。将来、英語の仕事をしたりとか、いろんなことがあると思いますが、そこにつなげるようにいろんな事業を考えていきたいなと思います。</p>
委員	<p>いきなり英語で作るのは難しいと思いますから、まずは、参加した感想文を日本語で書いていいと思います。</p> <p>せっかく ALT がいらっしゃるわけですから、その作文を ALT がわかりやすい英語で作ってあげるという作業してあげて、それをまた研修しながら、お互い辞書を見ながら知らない単語も調べながら、自分のものとして 10 分間ぐらいを発表会して、秋の文化祭の時に英語部門を作られて、賞を与えるようなかたちにもっていければ、より子どもたちのモチベーションも上がっていくのではないかという気がします。</p> <p>ぜひお願いしたいと思います。</p>
事務局	今までコロナ禍で、あまり ALT 3 人が一緒に集まることがなかったので、

<p>教育長</p>	<p>今度、また集まりますので、参考にさせていただいて、何かできることからやっていきたいと思います。</p> <p>教育大綱の中にもあったと思いますし、今までの流れの中でも、グローバルという視点を必ず今後、教育に生かしていかなければならない。</p> <p>小学校の英語とか、中学校の英語とかと同じ教育委員会内でやってるわけだから、その中で、日頃はこう勉強しているけど、それは何も受験のためだけじゃなくて、何かのためだけじゃないということ。</p> <p>そういう意味では、今年、中学校の朝会行って、このお話を校長先生にも許可いただいて、全校生徒にできたというのは、非常に大きかった。</p> <p>日頃やってる英語と、我々がこうして企画してることがリンクする機会になった。</p> <p>だから、今いただいた意見は、ぜひ具体化していきたい。</p> <p>今年すぐにできるかどうかということではなくて、来年以降も含めて、必要なお金は予算を増額していくことも視野に入れながら。</p> <p>グローバル、発信は必要だと思うので、これからまたここでもいろいろご意見いただけたら、それを反映させていきたいと思ってますので、よろしく願います。</p> <p>他どうですか。</p>
<p>委員全員</p>	<p>——— 質疑応答なし ———</p>
<p>教育長</p>	<p>ないようですので、以上をもちまして本日の議事日程はすべて議了いたしました。</p> <p>これをもちまして、6月の教育委員会定例会を閉会いたします。</p> <p>それでは、次回、開催日を決めたいと思いますが、今回は令和5年7月31日。教科書採択の関係で、9時半からの開会といたしますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>それでは本日はどうもご苦労さまでした。</p> <p>ありがとうございました。</p>

令和 年 月 日

教育長名

署名委員名